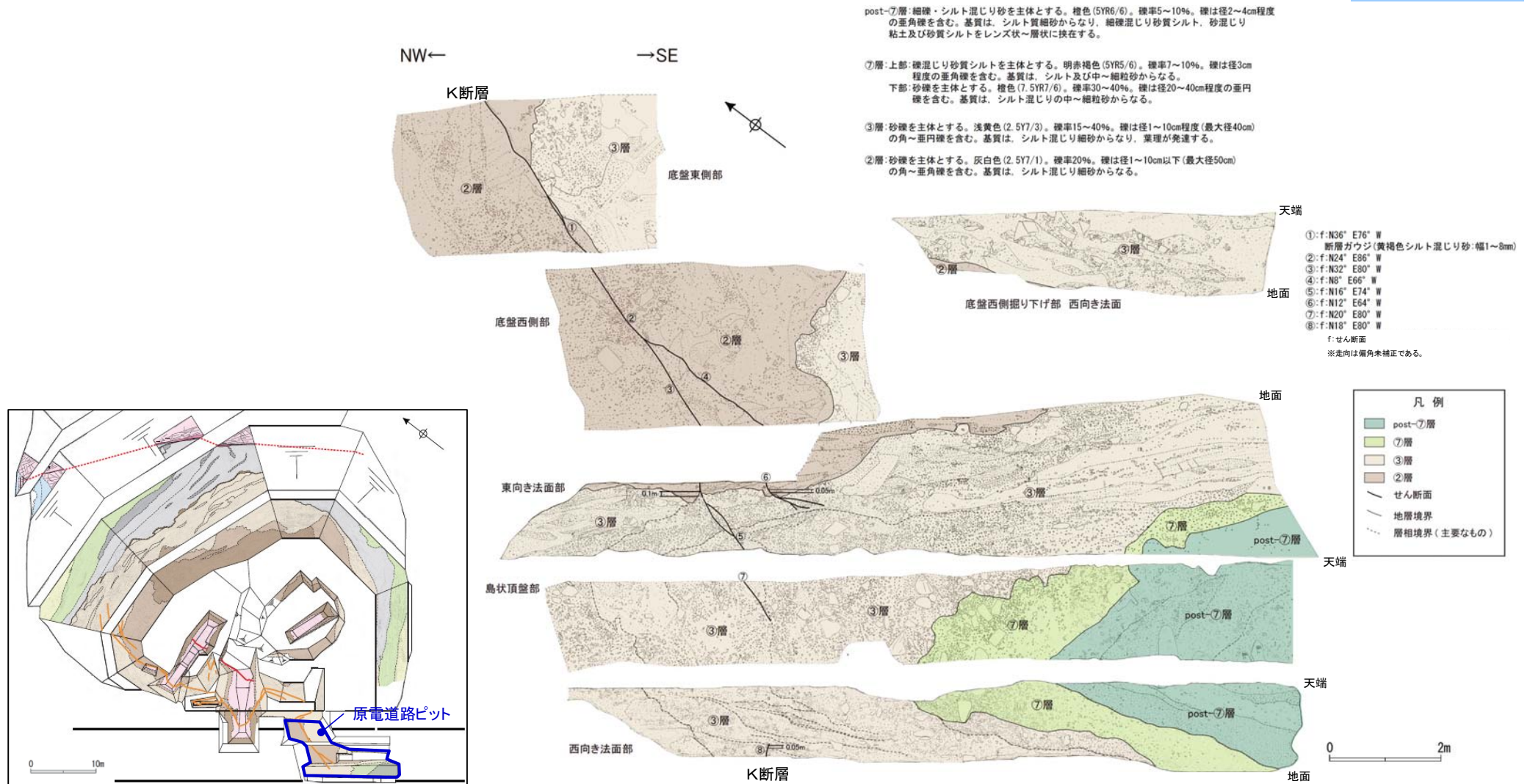


原電道路ピット（K断層） 全体スケッチ

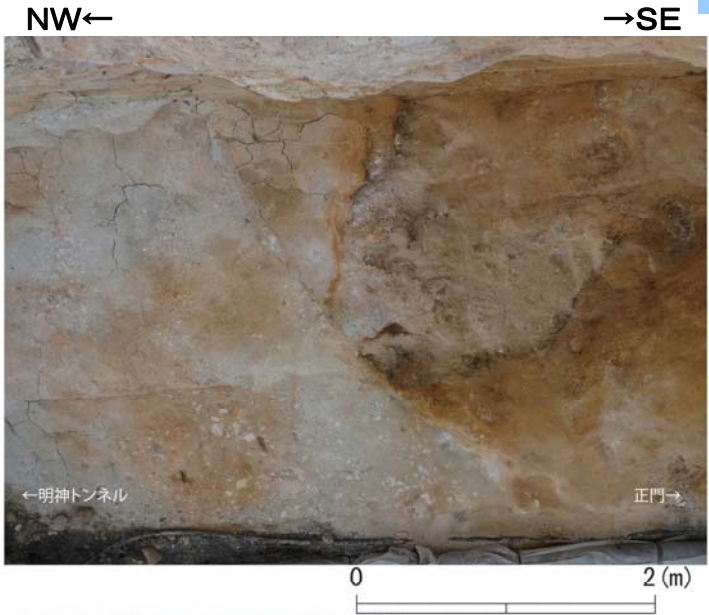
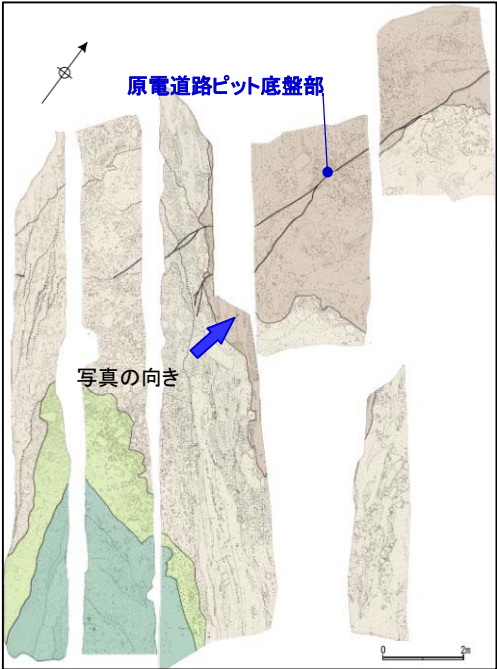
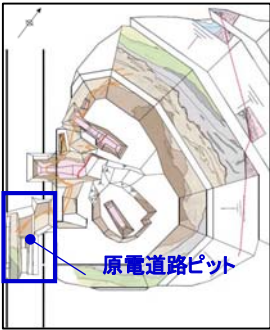
H25.4.24以降得られたデータ

H25.7.11報告書を一部修正

170



- ・ 原電道路ピット底盤部及び東向き法面部では，②層及び③層を変位させるN-S方向とNNE-SSW方向に分岐するK断層が認められる。
- ・ NNE-SSW方向のK断層は，さらに南側の西向き法面部で③層内の見かけの鉛直変位量は約5cmと小さくなり，③層上部には変位・変形を与えていない。



底盤東側部

NW←

→SE

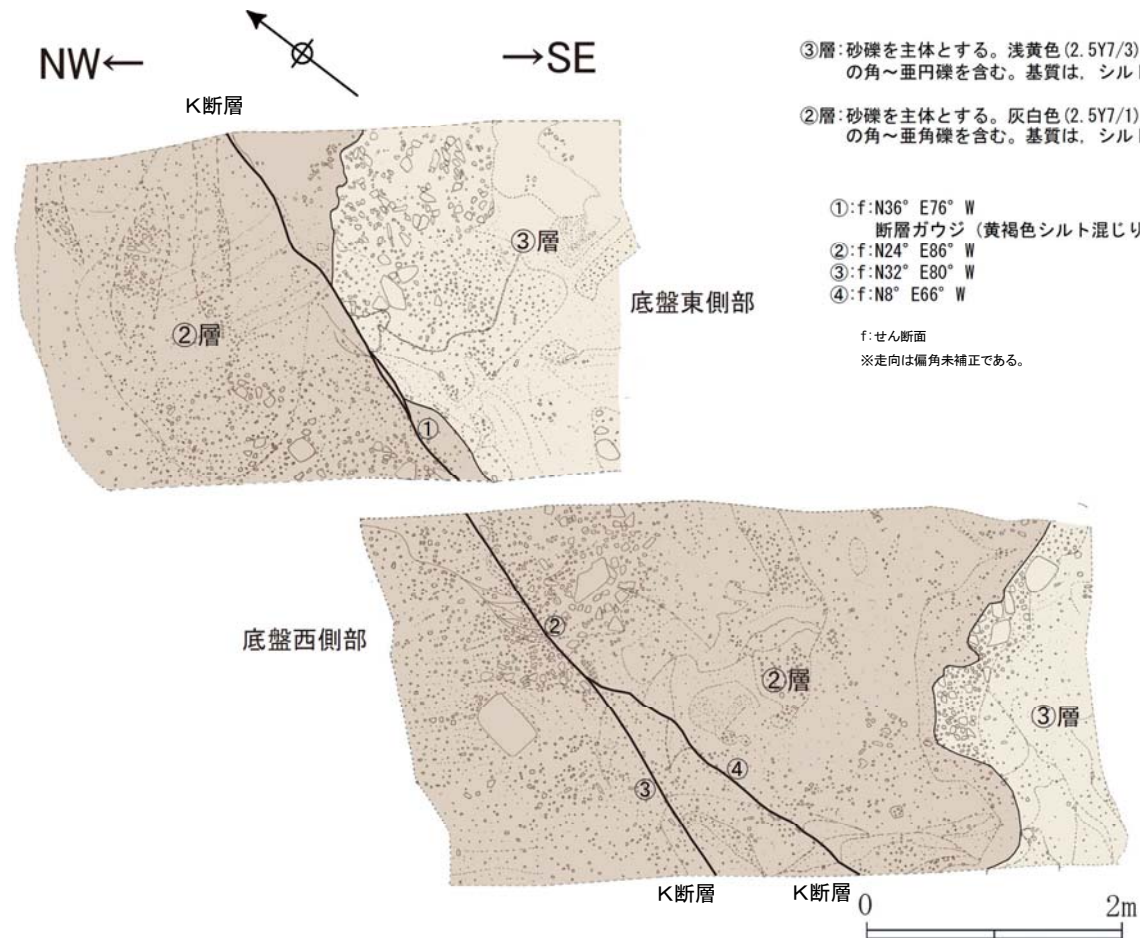
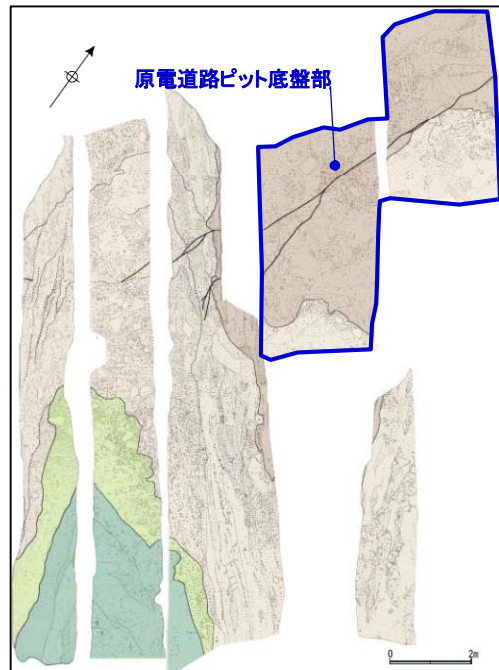
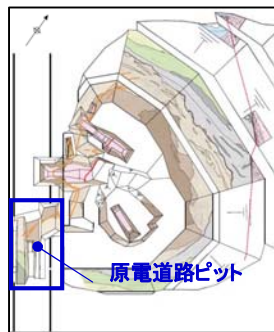


底盤西側部

原電道路ピット底盤部（K断層） 拡大スケッチ

H25.4.24以降得られたデータ

H25.7.11報告書を一部修正

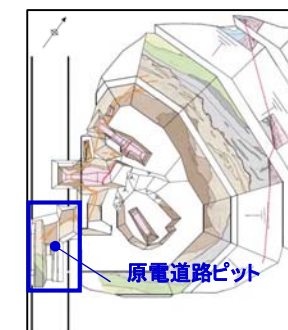


凡 例	
	③層
	②層
	せん断面
	せん断面(不明瞭)
	地層境界
	層相境界(主要なもの)

原電道路ピット底盤部では、②層及び③層を変位させるN-S方向とNNE-SSW方向に分岐するK断層が認められる。

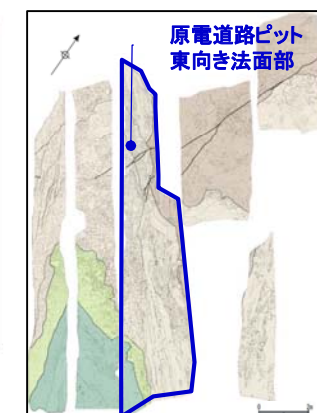


写真3

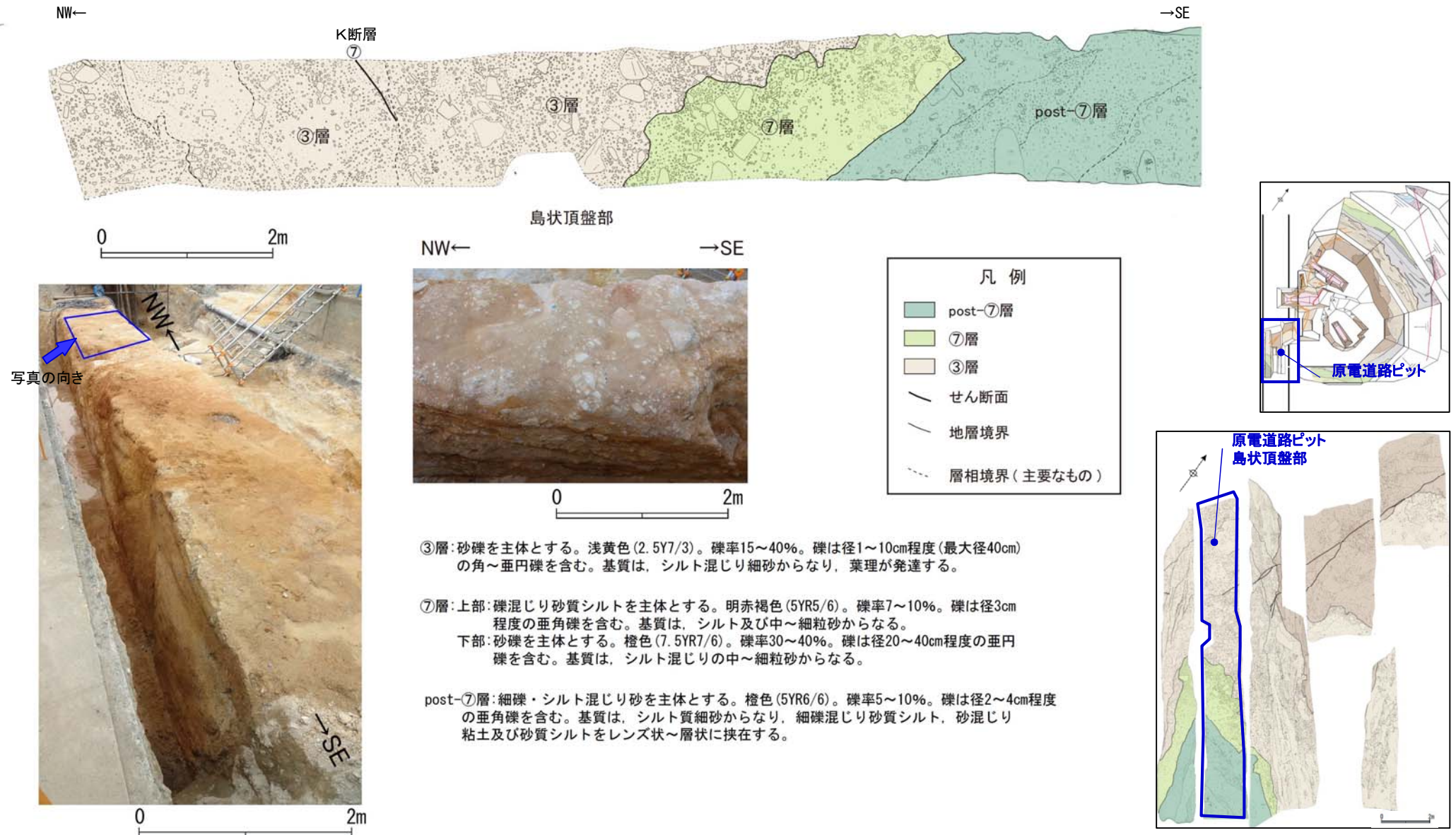


凡 例

	post-⑦層
	⑦層
	③層
	②層
	せん断面
	地層境界
	層相境界（主要なもの）



- 4.3.3-31



K断層は、③上部に変位・変形を与えていない。



西向き法面部 K断層写真

0 0.5m

post-⑦層: 細礫・シルト混じり砂を主体とする。橙色 (5YR6/6)。礫率5~10%。礫は径2~4cm程度の亜角礫を含む。基質は、シルト質細砂からなり、細礫混じり砂質シルト、砂混じり粘土及び砂質シルトをレンズ状~層状に挟在する。

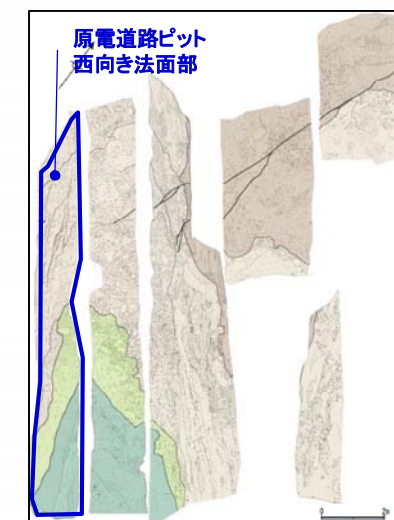
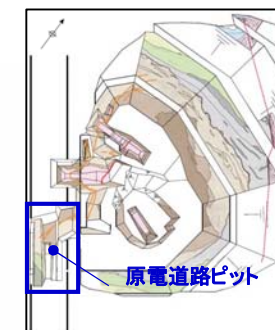
⑦層: 上部: 礫混じり砂質シルトを主体とする。明赤褐色 (5YR5/6)。礫率7~10%。礫は径3cm程度の亜角礫を含む。基質は、シルト及び中~細粒砂からなる。
下部: 砂礫を主体とする。橙色 (7.5YR7/6)。礫率30~40%。礫は径20~40cm程度の亜円礫を含む。基質は、シルト混じりの中~細粒砂からなる。

③層: 砂礫を主体とする。浅黄色 (2.5Y7/3)。礫率15~40%。礫は径1~10cm程度 (最大径40cm)の角~亜円礫を含む。基質は、シルト混じり細砂からなり、葉理が発達する。

⑧: f: N18° E80° W

f: せん断面

※走向は偏角未補正である。



0 2m

K断層は、西向き法面部で③層内の見かけの鉛直変位量は約5cmと小さくなり、③層上部には変位・変形を与えていない。